



12:30からは
ロビーコンサートも♪

ママケア 5周年記念シンポジウム 医療的ケア児の今と未来を考える

↓シンポジストには元NHKアナウンサーの
内多勝康氏も登場します。



内多勝康氏 もみじの家
ハウスマネージャー 奈須康子氏 カルガモの家
副施設長 西方浩一氏 文京学院大学
准教授

医療的ケア児の今、そしてこれからの、
療育・福祉・医療の面から考えます。

▶日時：7/22 (日) 10:00 ~ 12:00

▶場所：中央公民館

▶料金：1,000円

▶申込み：電話またはFacebook から申し込み。

☎ 070-3883-0090



ロビーコンサート 2018 in ママケアシンポジウム



圧倒的な歌声に、こころ晴れやか！

新国立劇場はじめ国内外の著名なオペラ
ハウスで活躍する“おもしろオペラ
先生”晴さんによるオペラの名曲集！

▶時間：12:30 ~ 13:15 (開場 12:00)

▶出演：晴雅彦 (バリトン)、白石真
紀 (ピアノ)

▶料金：無料 (終演後にお気持ちを
1,000円以内で集めます)

※演奏中に聞こえてくる医療機器の音
や子どもたちの喜ぶ声は、ここだけ
でしか聴けない幸せな音楽の一部と
してお楽しみください。

☎ コピスみよし ☎ 259-3211

孤独に泣くのは

ました。一緒に成長を喜び、一
緒に悩んで泣く中で、人数は
徐々に増え、初めてのケアに戸
惑うママへのアドバイスなどの
助け合いが生まれました。
「私たちが泣きながら歩いて
きた道を、みんなが泣いて歩く
必要はありません。ケアに追わ
れる中で時間を作るのは大変だ
けど、経験したことを次に繋げ
たい」と話すのは、ふじみ野市
で医療的ケア児を育てる藤川 友子
さん(54)。孤独に悩むママを
一人でも減らしたいという想い
から藤川さんが代表を務める
のが、mamacare (ママケア)
というグループです。

ママケアの役割

障がいのある子やその兄弟姉
妹も一緒に音楽を楽しんだり、
外の空気を楽しめるイベントを
行っているママケア。その役割
は、医療的ケア児が同じ地域で暮ら
していることを知ってもらおうこ

とだといいます。
「医療的ケア児とその家族との関
わり方が分からない人も大勢い
ると思います。別世界に住んで
いる感覚があるというか。でも、
挨拶してもらったり、声をかけ
てもらったり、ご近所さん
として関わってもらえたら本当

にうれしいです」と真紀さんは
願います。
誰もが安心して同じ地域の
に暮らすことができる町。障が
いのある人、ない人、その両方
をつなぐ架け橋は、春琉ちゃん
がみんなに見せてくれている笑
顔なのかもしれません。■



【写真】ママケアの活動を広める
イベント「ママカフェ」の様子。
障がい児本人はもちろん、保護者
や兄弟も楽しい一時を過ごすこと
ができる活動をするのがママケア
のモットーです。



私たちが最後

感じる孤独感

医療的ケア児を育てる親が持つ悩
みは、周りに理解されにくいこ
とがあります。
「うちの子は野菜が苦手で食
べないのよ、と言われても、春
琉は当時胃ろうだったから何も
食べられなかったし…。同じ感
覚の悩みを持つことができな
かったんです」。真紀さんは当
時、社会と繋がっている実感が
なかったといいます。
芽生えた共感
そこで、同じく医療的ケア児を育
てるママたちで集まる場を作り

特集 はるちゃん。第3章

はるちゃんと ママケア

同じように泣き、笑う。気持ちを共有できるママたち
の集い。次のママに伝えたい想いは。